



# CIPFA Japan News Letter

31st. Oct. 2022  
第 35 号

## 第 35 号の内容

日本支部長挨拶

- 1 CIPFA、新しいフォーラムメンバーの募集を開始
- 2 調査は英国の「レベルアップ」に成人のスキルとトレーニングが不可欠と示す
- 3 CIPFA、オックスフォード大学のGO LabとVFMツールキットを発表
- 4 看護師手当支払いに関する会計処理方法、会計検査院が批判
- 5 「レベルアップ」のコストは2兆ポンドに達する可能性
- 6 ロンドンに特化した投資ファンドに特別区が4,500万ポンドを拠出
- 7 クロイドン・ロンドン特別区で新しい財務責任者を指名
- 8 政府借入金、予測を下回る
- 9 地方政府年金スキーム責任者、投資家に対する英国企業への支援要請に対して「すでに一部で始めている」
- 10 リシ・スナク財務相、NHSへの予算増加のプレッシャー
- 11 市は保護に関する懸念を理由にSEND送迎サービスをキャンセル
- 12 英政府、高等教育の官僚主義的な手続き削減の検討を開始
- 13 スコットランド政府、NHSのCOVID-19からの復活に10億ポンド拠出
- 14 不正防止スキーム、累計数十億ポンドの不正阻止に貢献

## 日本支部長挨拶

10月号の発行が遅れてしまいました。この間、CIPFA Japan 名誉会員の Russ Glennon 博士が Manchester Metropolitan University から10月中旬に来日されて、11月末まで関西学院大学に客員教授として大学院生の指導と調査研究活動に従事されています。Glennon 博士には、CIPFA Japan の活動に多面的にご協力をいただく予定で、滞在中も News Letter の作成にかかわる多くのボランティア会員の皆さんとの交流を重ねていただいています。

そのなかの話題の一つとして、英国ではトラス首相が非常に短い在任期間で辞職されて、新しい首相が誕生しています。経済政策の失敗（減税政策）による失点が辞職につながる大きな理由となったとされています。英国の大学関係者の中には、政府のブレインとして活動されている先生も多いと伺いました。日本と同じように、地方自治体にも多くの大学関係者が関与しています。〇〇大学には保守党の支持者が多いとか、▽▽大学には労働等を支持される先生が多いとか、なかなか、学問の中立性に対しても課題は多いな、と感じるような示唆もいただきました。

グレノン先生が、来日されてまず感激されたのは日本のコンビニです。グレノン先生は2回目の来日ですが、約二カ月の中期間の滞在は初めてで、毎日のようにコンビニとスーパーを利用されています（具体的には、阪急電車甲東園駅前のスーパーとコンビニ）。毎日のように購入されているのが実は「ポッキー」です。11月11日はポッキーの日ということで、日本全国のコンビニでポッキーの拡販が行われています（した）が、このタイミングでの来日でしたので、ご家族も含め皆さんでポッキー、そして、トッポ、アポロチョコレート、チョコベビー、チョコボールへと、日本のチョコレート菓子への愛着はかなりのご様子です。

英国と日本を比較すると、日本のコンビニには、繊細なチョコレート菓子など、英国では入手できない商品が、相当の廉価（英国で生活する人にとって）で購入できます。グレノン博士のチョコレートに次ぐ好物はなんと「インスタントラーメン」。毎日、ラーメンを食されているようです。

調査研究に限らず、こうした国際比較は、常に興味深い結果を明らかにします。このCIPFA Japan News Letter も、日本に在住する地方監査会計技術者の皆さんに、英国の公共マネジメントについての専門情報を提供することを目的としています。本号でもって累計 35 号もの発刊となりました。あらためて創刊号から読み返しますと、非常に多くの知見を得ることができます。会員の皆さんに、日々の地道な研鑽の一環に、News Letter を有効活用していただけますように改めてお願い申し上げます。

石原 俊彦（日本支部長）

## 1 CIPFA、新しいフォーラムメンバーの募集を開始

出典：Public Finance 2021年8月2日（月曜日）

CIPFA は、公共部門に焦点を当てた組織への移行を目指し、新しい「テクニカル・フォーラム」のメンバーとなる経験豊富な専門家を募集しています。

この組織は、その歴史の中で初めて、財務に特化したものから、特定のテーマに基づいた新しいフォーラムを通じて、公共部門のすべての問題を検討することになります。

今回提案された 6 つのフォーラムは、「会計と財務報告」「公共政策と改革」「持続可能性」「ガバナンスと保証」「財務労働力」「不正防止と腐敗防止」を対象としています。

CIPFA の広報担当者は次のように述べています。「我々は、CIPFA の関心事を推進するために、新しい一連の技術フォーラムを設計しました。

各フォーラムには、すべての公共サービスの中から、公共金融政策やサービスの専門家が参加することを期待しています。

CIPFA は、これらのパネルに移行することで、国内および国際的な問題を検討する機会が得られ、新しい形式で専門家を集めることができると述べています。

メンバーは、年 4 回の会議にバーチャルで出席し、政策に関する論文を検討するとともに、財務に関するアジェンダを推進するための意見を述べることになります。

入会希望者は、より広範な公共サービスの専門家仲間と交流し、CIPFA や世界の財務専門家へのアドバイスの中心となる機会を得ることができます。

パネルメンバーは、CIPFA 会員以外の方も参加できますが、候補者はすでに上級職に就いているか、近い将来に同様の役割を担うことを目指していることが期待されます。

CIPFA は、パネルメンバーの最も重要な資質として、国内外の財政や公共部門の政策のために、自らの専門知識を提供しようとする姿勢を挙げています。

応募される方は、ご自身の経験を簡単に説明し、最も関連性の高いフォーラムを明記の上、8月11日までに [Policy.Technical@cipfa.org](mailto:Policy.Technical@cipfa.org) までメールでご連絡ください。

URL: [https://www.publicfinance.co.uk/news/2021/08/cipfa-begins-search-new-forum-members?fbclid=IwAR38fYwyL6dMOERXx7IAIqV\\_Ofn5fqBOvYL-gecghZTsx7Lfw-q9nDt3VMA](https://www.publicfinance.co.uk/news/2021/08/cipfa-begins-search-new-forum-members?fbclid=IwAR38fYwyL6dMOERXx7IAIqV_Ofn5fqBOvYL-gecghZTsx7Lfw-q9nDt3VMA)

訳出：重枝 克己

## 2 調査は英国の「レベルアップ」に成人のスキルとトレーニングが不可欠と示す：シンクタンクが資格、健康、金融へのアクセスにおける地域間格差を明示

出典：Financial Times 2021年8月4日（水曜日）

ボリス・ジョンソン首相が掲げる地域間格差是正のための「レベリング・アップ」政策を実現するためには、成人のスキル向上とトレーニングの改善が不可欠であることが、新しい調査結果によって明らかにされました。この調査は、前回の選挙で初めて保守党優位となったイングランドの地域が直面している課題の一部を浮き彫りにしています。

首相は、2019年に数百万人のブレグジット推進派の有権者が初めて保守党を支持して地滑り的な勝利を収めたことを受けて、国全体の機会を改善することを約束しました。

シンクタンクのレガタム研究所 (Legatum Institute) がまとめた UK Prosperity Index によると、前回の総選挙で労働党から保守党に鞍替えした 43 の選挙区では、国内

の他の地域に比べて、資格を持たない成人が3分の1多いことがわかりました。

英国全体では、人口の40%が高等教育に相当する資格を持っています。しかし水曜日に発表された調査結果によると、「赤い壁」と呼ばれる当該の選挙区では、その数字が31%にまで低下しています。

調査によると、これらの地域では、アルコール関連の死亡者が多いなど、平均寿命が全国平均よりも低く、糖尿病、肥満、うつ病の発生率が高いなど、健康状態が芳しくありません。

さらに、これら43の地域に所在する小規模企業は、融資へのアクセスも困難であることが報告されました。融資の平均額は3,205英ポンドで、全国平均の4,555英ポンドと比較して、エクイティ・ファイナンスの獲得に成功した小規模企業は、全国平均の半分にとどまっています。

レガタム研究所英国繁栄センター(Centre for UK Prosperity)のディレクターを務めるマシュー・グッドウィン教授は、政府の目指すいわゆる「レベルアップ」は、「橋や電車などのインフラを整備するだけでは達成できない」とし、「本気でレベルアップを目指すのであれば、成人のスキルの危機に対処し、小規模企業が繁栄するために必要な資金を確保し、人々の身体的・精神的健康や地域社会の安全・安心の向上に投資しなければなりません」と述べました。

ハートルプール選挙区で初めての保守党議員であるジル・モーティマー氏は、今回の調査で技能やさらなる教育の向上の重要性が浮き彫りになったと述べました。

「現在、FE カレッジ（訳者注：義務教育修了後、主に職業資格の取得をめざす成人向けの教育機関）への資金援助が増えていますが、教育指導者たちは、成人のスキルが地域でどのように低下しているかを考え、より良い仕事のためのより良いトレーニングを如何に提供すべきか検討することが重要です」と彼女は述べています。

また、モーティマー氏はこうも語ります。「ハートルプールの人々が一世代ぶりに保守党に投票したのは、私たちがレベルアップとより良い機会の創出を約束したからです。このタスクの達成は、パンデミックとロックダウンの2年間で、より難しい課題となっています」。

保守党議員で元閣僚のエスター・マクベイ氏は、小規模企業の資金調達手段の改善は、スキルやインフラと同様に重要であると述べました。

「レベルアップとは、お金をつぎ込むことではなく、繁栄を妨げられている部分を特定し、その制約から人々を解放して、本来の可能性を發揮できるようにすることです」。

政府にコメントを求めましたが、すぐにはレスポンスを得られませんでした。

URL : [https://www.ft.com/content/026a5471-238d-40fc-b3b3-9cd4478d93a7?fclid=IwAR3CBmSkYzO11sadLwjyVftB85dYaN45KWq8PqMEcb8mqg69jflKYM6-w\\_0](https://www.ft.com/content/026a5471-238d-40fc-b3b3-9cd4478d93a7?fclid=IwAR3CBmSkYzO11sadLwjyVftB85dYaN45KWq8PqMEcb8mqg69jflKYM6-w_0)

訳出：豊島 美弥子

### 3 CIPFA、オックスフォード大学のGO LabとVfMツールキットを発表

出典：CIPFA Latest Press Releases 2021年8月11日（水曜日）

CIPFAは、オックスフォード大学ブラヴァトニク行政校の行政成果研究所(GO Lab)と提携し、革新的なGO Lab-CIPFAバリュー・フォー・マネー(VfM)ツールキットを開発しました。

このツールキットは、英国監査局のコストパフォーマンスに関する標準的な定義に基づき、プログラム評価のための一貫した取り組みを提供し、成果ベースの契約（OBCs）やインパクト・ボンドの使用に向けた最近の傾向に対応して開発されました。

このツールキットは、公共プログラムの経済的妥当性を評価するためのフレームワークを公的管理者に提供するとともに、自己評価の手段としても機能します。また、公共部門におけるプログラムの設計・計画段階において、アウトカム（業績結果）やインパクト（効果）などへ介入することの長期的な影響について考えることを促進します。

GO Lab-CIPFA バリュース・フォー・マネーツールキットは、CIPFA のウェブサイトから無料でダウンロードすることができます。

CIPFA のチーフエコノミストであるジェフリー・マツ氏は次のように述べています。

「パンデミックは公共機関に対する予算の圧力を強めており、このツールキットは、実用的かつ公平に、成果を中心とした方法で公共機関を支援するという、我々の幅広いコミットメントの一部である。また、ツールキットをより使いやすくするために、追加のリソースやガイダンスの設計にも取り組んできた。」

GO Lab のエコノミストであるメフディ・シヴァ博士は、次のように述べています。

「COVID 後に各国がどのように経済を立て直していくのか、それに伴う莫大なコストをどのように賄うのかは、今後数十年、そしてそれ以降の社会や経済を形作る重要な議論である。私たちは、価値がどのように生み出され、分配されるのか、生産性と社会的・空間的包摂をどのように調和させ、うまく追求していくのかを再考する機会を得た。このツールキットは、特に成果志向・効果的なパートナーシップ・財政の革新に関する学習と実践のために設計されている。」

また、GO Lab と CIPFA が共同主催する「公共財政の価値」に関する相互学習グループが作られ、公共支出における価値創造を向上させる方法を議論・検討しています。このグループは四半期ごとに関催され、財政の改善や経済のパフォーマンスに関心のある個人や組織が参加できます。

URL: <https://www.cipfa.org/about-cipfa/press-office/latest-press-releases/cipfa-launches-value-for-money-toolkit-with-the-university-of-oxford%e2%80%99s-go-lab?fbclid=IwARONEZAdwj8tgADdhgI9-6i5WMsC99XTB1ca5kz4dWukWOrA-KsYl62Jl4>

訳出：内海 美保

#### 4 看護師手当支払いに関する会計処理方法、会計検査院が批判

出典：Public Finance 2021 年 8 月 12 日（木曜日）

北アイルランド保健省は、他の部門に再分配された可能性のある数百万ポンドの会計処理についての疑念に直面しています。

問題は主に、1 月に発表された COVID-19 感染拡大期における医療・介護従事者の努力に報いる 500 ポンドの支払い計画に関連しています。

4 月には、所得税の基本税率を支払っているすべてのスタッフが所得税の控除後も 500 ポンドを受け取れるようにするため、さらなる指示が出されましたが、これにより制度の総費用が不確実になりました。なぜなら、保健省は独立した部門で恩恵を受けるスタッフの数に関する情報がほとんどなかったためです。不確実性があるにもかかわらず、保健省は、25%の「安全マージン」と管理費相当分を含んだ予想される総コストを未払費用として扱いました。

会計検査院長のキエラン・ドネリー氏は、それらの費用は国際会計基準に従って引当金として分類されるべき負債としての「時期と金額に関する高い不確実性」があると述べました。

それらを未払費用として分類することにより、保健省は、政府の別分野で使用されるのではなく、予算内で 2020-21 会計年度の資金を使用することができました。さらに、ドネリー氏は、保健省が休日と臨床における報奨金の支払い債務を引当金として扱うべきところを未払費用として扱うようにトラストに指示したと述べました。

ドネリー氏は、北アイルランド議会に懸念を表明し、報告書の中で、保健省またはトラストの財務諸表に対する監査所見は修正しませんでした。この問題は注意すべき重大な事項であると指摘しました。また、北アイルランドの救急車サービスについても、予算が少ない中で問題が大きかったため、休日手当の問題を理由にして、合わせて適格な意見を述べました。また、ドネリー氏は「保健省および広範な医療・介護のセクターが、財務省の予算ガイダンスや国際会計基準に適合しない負債の会計処理を適用している例が多いことに懸念を抱いています。保健省は、未払費用としたことは資金を維持するために財務省の予算ガイダンスをすり抜けようとしたことの結果ではないと主張していますが、私にはこれが事実であるという証拠はありません。とはいえ、本来ならば北アイルランドの資金ブロック内で再分配されるか、財務省に返還されるはずの 1 億 3,500 万ポンドを超える多額の資金が、HSC 部門に保持されるという効果があります。」と述べました。

ドネリー氏によると、保健省は、適切と思われる会計処理に基づいて財務諸表を作成したとしており、2022 年 3 月 31 日までに債務が残っている場合は、この評価を再検討するとしています。

保健省の広報担当者は、「北アイルランド監査局の報告書を受け取ったので、これを検討し、適切なルートで対応する」と声明を出しました。

URL: [https://www.publicfinance.co.uk/news/2021/08/watchdog-criticises-nurse-payments-accounting-method?fbclid=IwAR3h4nn3BT4xjqFoMYO-fNczE-xm8J3g\\_bpXs10Q7lhYAOC6vNRlqAzTXZM](https://www.publicfinance.co.uk/news/2021/08/watchdog-criticises-nurse-payments-accounting-method?fbclid=IwAR3h4nn3BT4xjqFoMYO-fNczE-xm8J3g_bpXs10Q7lhYAOC6vNRlqAzTXZM)

訳出：勝田 篤

## 5 「レベルアップ」のコストは 2 兆ポンドに達する可能性

出典：Public Finance 2021 年 8 月 16 日（月曜日）

シンクタンクによると、英国全体の「レベルアップ」にかかる費用は約 30 年前のドイツ再統一にかかった費用と同等の 2 兆ポンドに達する可能性があります。

センター・フォー・シティーズ分析によると、ロンドンを除く英国主要都市の生産性は、ヨーロッパの比較成績一覧で最下層に位置しています。

ニューカッスル・シェフィールド・ノッティンガム・グラスゴーの各都市は、一人当たり粗付加価値額（地域の経済活動の指標）でブリュッセル・アムステルダム・ミュンヘンのほぼ半分であるとシンクタンクは伝えています。

同シンクタンクの政策・研究ディレクターであるポール・スウィニーは、次のように述べています。「北部とミッドランズを取り残された地域をレベルアップさせるために、政府は多額の資金を費やす必要がある。

「これがどれほどの規模の困難を意味するか、その指標として、1990 年代に旧東ドイツで同様のプロジェクトが開始されたとき、その費用は 1.7 兆ポンドに達したと推定されている。これは現時点の英国で支出されている金額よりもはるかに多額だ」

同シンクタンクは、ロンドンを除けばヨーロッパで唯一「メガシティ」であるパリの高い生産性から、「ロンドンが英国における他都市の活動を吸い上げている」という議論は、部分的に無意味だとしています。

パリはロンドンよりさらに好調であるにもかかわらず、フランスのその他大都市は英国の同等都市よりも生産性で上回っています。

この結果は政策立案者にとって大きな懸念材料であると同時に、いくつかの希望を与えるものでもある、とシンクタンクは述べています。

センター・フォー・シティーズは次のように述べました。「マンチェスター・バーミンガム・グラスゴーのような都市のパフォーマンスを向上させることは、決して絵空事ではないということを示している。知識経済の発展に伴って他国で見られたことを考えれば、それは実現可能だ」

5月に政府は、公共支出を行う組織が「意味のある変化」を推進可能にすることを目的に、「レベルアップに関する白書」を2021年中に刊行すると発表しました。

政府によると、英国内の地域間格差を是正するため「タウンズ基金」や「レベルアップ基金」などに、すでに110億ポンドを計上しているとのこと。

政府広報担当者は、「我々は、全国の健康格差を是正するために断固とした行動をとっており、COVID-19パンデミックの間、そしてその後も国民の健康と福祉を守り、向上させるために広範な支援を行っている」と述べています。

URL: <https://www.publicfinance.co.uk/news/2021/08/cost-levelling-could-hit-ps2trn?fbclid=IwAR0bCVuSERP-c0TCdzsWhLOMzgnYZ5tjyb6twyFbpz6vtPiC4-61mKjXWjA>

訳出：津田 泰行

## 6 ロンドンに特化した投資ファンドに特別区が4,500万ポンドを拠出

出典：Public Finance 2021年8月17日（火曜日）

ロンドン特別区の年金基金は、首都圏での社会的・環境的な利益の創出を目的とした専門の特定投資ファンドに4,500万ポンドを投資しました。

ロンドン・ファンドは、地方政府年金制度（LGPS）の地方自治体投資資金であるロンドン CIV（Collective Investment Vehicles）および年金管理サービスを提供するLPPI（Local Pensions Partnership Investment）の共同事業として、2020年に開設されました。

2つの基金は今週、2番目のファンドの締結を発表しました。それは、ハーリングイ年金基金からの4,500万ポンドの投資であり、それにより資産総額は1億4,500万ポンドが約束されました。

ハーリングイの連合年金委員会と理事会のイボンヌ・セイ議長は次のように述べています。「今回の投資は、長期的に安定したキャッシュフローを提供することで、加入者への年金支払い能力を向上させるとともに、ロンドン市民の生活にプラスの影響を与えるものです。」

ハーリングイの投資は、2020年12月に行われたロンドン年金基金局（LPFA）からのシード投資である最初の1億ポンドに続くものです。

ロンドン年金基金局（LPFA）は、今年4月にさらに5,000万ポンドの投資を追加しました。

このファンドは、賃貸住宅や手頃な価格の住宅、コミュニティ再生プロジェクト、デジタルインフラ、クリーンエネルギーなどの資産への投資に重点を置いています。

ハーリングエイの投資のニュースを受けて、ロンドン CIV の最高経営責任者であるマイク・オドネルと LPPI の最高経営責任者クリス・ルールは、次のように述べています。「ロンドン CIV のクライアント・ファンドであるハーリングエイ年金基金からの投資を確保できたことは、本当に喜ばしいことであり、ロンドン CIV の他のクライアント・ファンドがロンドン・ファンドに対する資産配分に関して協議していると認識しています」。

今年初めに発表されたロンドン・ファンドの最初の投資先は、ロンドン、特にストラットフォードのイースト・ビレッジとエレファント・アンド・キャッスルで活動している賃貸住宅プラットフォームでした。

ハーリングエイの年金委員会と理事会は、3月の会議でこの投資について秘密裏に議論していました。

URL: [https://www.publicfinance.co.uk/news/2021/08/borough-commits-ps45m-london-focused-investment-fund?fbclid=IwAR3xeVhROccpXn\\_B5eqURi99tR--aE2fvwjraePKh8x7dm3R\\_ERibgOgsl](https://www.publicfinance.co.uk/news/2021/08/borough-commits-ps45m-london-focused-investment-fund?fbclid=IwAR3xeVhROccpXn_B5eqURi99tR--aE2fvwjraePKh8x7dm3R_ERibgOgsl)

訳出：清水 稔文

## 7 クロイドン・ロンドン特別区で新しい財務責任者を指名

出典：Public Finance 2021年8月18日（水曜日）

ロンドンのクロイドン特別区は、財政状況の改善に向けて、ここ3年で4人目となる財務部長を任命しました。

今週初めに行われた閣議で、来週から暫定的にリチャード・アニス氏を財務部長に任命することが確認されました。

エニスは、リサ・テイラー前財務部長が同月初めに辞任した後、2月に暫定財務部長に就任したクリス・バスの後任となります。

当局の野党である保守党のジェイソン・カミングス副党首はPFに対し、「クリス・バスは明らかに非常に経験豊富な暫定財務部長であって、彼がいた間は素晴らしい仕事をしてきましたが、定年を迎えようとしています。その結果、議会は後任を探していたのですが、リチャード・アニス氏を選んだのは幸運でした。彼は非常に経験豊富で、現段階では良い人事だと思います」。

エニスは、計画調整の暫定プログラム・ディレクターから移動してきました。

また、彼は、以前ウェスト・サセックス郡で臨時財務部長を務め、政府の独立機関であるホームズ・イングランドで財務およびコーポレート・サービスのエグゼクティブ・ディレクターを務めていました。

区の幹部たちは、当面の財政危機を乗り越えるためにバスが果たした役割を高く評価しています。

最高経営責任者であるキャサリン・カースウェルは、委員会に対して次のように述べています。「我々経営陣は、クリスに多大な感謝の意を表したいと思います。」

「彼と一緒に仕事をするのは非常に楽しいことですし、このような立場になるまでの支援は、この議会にとって非常に大きなものでした」。

昨年の予算に6,600万ポンドの資金不足が生じたため、11月にクロイドンは過去20年間で3番目の多さとなる、114条通知を発出し、不要不急の支出をすべて凍結しました。

3月、クロイドンは政府から7,000万ポンドの資本化の指示を受け、資本資金を日々の支出に充て、予算を均衡させることができるようになりました。

同議会は今年の予算を可決しましたが、これは中央政府からの最大5,000万ポンドの

更なる交付金に依存しています。

今議論された議会からの最新のモニタリングレポートによると、クロイドンは第 1 四半期に現行の予算に対して 2 万ポンドの超過支出をしています。

さらに、議会は、今年中に具体化する可能性のある追加リスクを新たに 1,000 万ポンド特定しました。

URL: <https://www.publicfinance.co.uk/news/2021/08/croydon-appoints-new-finance-director?fbclid=IwAROVDFNj2k-gxEF2E7LVjOZ8AHzlctwTmiL3DkJLTVFKXOeuogv2zBR2c>

訳出：中川 直人

## 8 政府借入金、予測を下回る

出典：Public Finance 2021 年 8 月 20 日（金曜日）

国家統計局（以下、ONS）によると、COVID-19 からの回復が続いているため、本会計年度のこれまでの政府借入は、以前の予測よりも約 25%低くなっています。

政府は、7 月に 104 億ポンドを借入しましたが、これは昨年同時期における資金調達の約半分であると、ONS は述べています。

2021-22 年第 1 四半期の借入金は 780 億ポンドに達しましたが、これは、昨年同期に対して 610 億ポンド以上の削減となり、3 月の予算責任局（以下、OBR）の予測に対して 261 億ポンド少なくなりました。

シンクタンクのレゾリューション・ファウンデーションのリサーチディレクター、ジェームズ・スミス氏は、次のように述べました。

「政府の借入はまだ歴史的に高い水準にあり、危機的な状況は決して終わっていません。しかし、3 月の OBR の予測以来、見通しは改善してきました。」

IFS のリサーチ・エコノミスト、イザベル・ストックトン氏は、次のように述べました。

「12 ヶ月移動合計ベースでは、借入金は 4 月から下落しており、予算に対して予想を上回る速さで下落しています。しかし、7 月時点での年間の借入金は国民所得の 10.8% で、COVID-19 以前の長期にわたる平均 2.5% に比べてまだ高いレベルにあることを示しています」。

7 月末の純債務は GDP の 98.8% に相当する 2.2 兆ポンドでしたが、3 月に OBR が出した予測値の 107.4% に対して 10% 近く下回りました。

PAYE (源泉税) と事業税収入の両方が顕著な増加を見せたので、政府の歳入も 700 億ポンドになり、前月比 10% 以上上昇したと、ONS は述べました。

2021-22 年の歳入は、これまでのところ 2518 億ポンドで、同期間の OBR の予測の 2361 億ポンドに対し 150 億ポンド上回っています。

シンクタンクの Institute of Economic Affairs (経済問題研究所) の経済学フェロー、ジュリアン・ジェソップ氏は、次のように述べました。

「今日の英国財政に関するデータは、債務負担を減らす最善の方法は、税金を引き上げたり歳出を削減したりするよりも、経済を成長させることだということを示している。経済が予想以上に速く回復するにつれて、毎月の借入は、継続的に OBR の最新の予測を下回っています」。

7 月、政府は 34 億ポンドの利息を支払いました。英国債の基準になっている小売物価指数が急騰したので 6 月には 87 億ポンドが支払われましたが、これに対して大幅な削減になりました。

しかしながら、先月の債務支払いは、前年同期に支払われた 23 億ポンドよりまだ 3

分の1多いとONSは述べました。

ストックトン氏は、より明るい見通しにもかかわらず、政府は現在の支出計画にコミットするかどうかについて厳しい決定を下す必要があると述べました。

彼女は次のように述べています。

「今後の歳出計画では、依然としていくつかの非常に難しい決定が必要であり、パンデミック後の公共サービスと給付制度に対する無数の圧力を考えると、おそらく首相が現在書いているよりももっと拡大された歳出計画が必要になるでしょう」。

URL: [https://www.publicfinance.co.uk/news/2021/08/borrowing-undershoots-initial-forecasts?fbclid=IwAR3h4nn3BT4xjqFoMYO-fNczE-xm8J3g\\_bpXs10Q7lhYAOC6vNRIqAzTXZM](https://www.publicfinance.co.uk/news/2021/08/borrowing-undershoots-initial-forecasts?fbclid=IwAR3h4nn3BT4xjqFoMYO-fNczE-xm8J3g_bpXs10Q7lhYAOC6vNRIqAzTXZM)

訳出：鈴置 祐介

## 9 地方政府年金スキーム責任者、投資家に対する英国企業への支援要請に対して「すでに一部で始めている」

出典：Public Finance 2021年8月21日（土曜日）

地方政府年金スキームの資金管理主任投資家は、「国際投資家と同じように、英国の年金基金が国内案件に投資する機会を確保する必要がある」と述べました。

先週、ボリス・ジョンソン首相とリシ・スナク財務大臣は英国の投資家に宛てた公開書簡に署名し、英国の長期資産への投資比率を高めることで、国の「より環境に優しい未来」の支援につながるよう促しました。

首相と財務大臣は、「他の国々が英国に見出している投資機会を認識し、わが国全体の成長と繁栄を推進する企業とインフラストラクチャに、より重点的に投資することによって、我々自身を支援する時だ」と述べました。

英国の機関投資家が英国の資産を所有する比率が低いことを述べたうえで、「英国のサクセスストーリーへの支援」を訴えました。

この書簡に答える形で、10のファンドで構成される地方政府年金スキームのひとつである、ブルネルの最高投資責任者、デビッド・ビッカーズは今週、次のように述べています。「英国の年金基金が将来のグリーンテクノロジーの実現を支援する上で中心的な役割を果たすべきである、という首相の意見は妥当だ」

「しかし、その動きはすでに一部ではじめられている。」

ブルネルはすでに、エネルギー効率の高い手頃な価格の住宅や、温室効果ガス排出量を75%削減するイースト・アングリア地域の「巨大温室」など、英国のグリーン住宅とインフラに投資する基金を立ち上げていると述べました。

「これらの投資は、我々の顧客の長期的な財務目標、および環境的および社会的要請を満たすものだ」とビッカーズ氏は述べています。

「つまり、これらの投資は英国がより良く復興する大きな力になっている」

ビッカーズ氏は、政府は新しい投資案件に対して、国際投資家だけでなく、英国の年金基金も「完全なアクセス」を認めるべきだ、と述べました。

「政府は国際投資家を交えて、英国のグリーン産業に注力するプレ COP26 投資会議を主催している」

「同様に英国の年金基金に対する求めは、新興のグリーンインフラに対する国内投資を増やす上で重要なステップになるであろう」

(訳者注)

※1：中低所得層者の生活水準の向上に焦点をあてた、独立系のシンクタンク（詳細は <https://www.resolutionfoundation.org/about-us/mission/> を参照）。

URL：<https://www.publicfinance.co.uk/news/2021/08/some-us-already-are-igps-chief-responds-call-investors-back-uk-companies?fbclid=IwAR3FX-ErQD3KnBenOUZfNAmjJin2MxRg-HGRQhTS5Ai7rSzOt8ly7NXZOAvk>

訳出：市場 哲也

## 10 リシ・スナク財務相、NHS への予算増加のプレッシャー

出典：Public Finance 2021 年 8 月 21 日（土曜日）

リシ・スナク財務相は、報告によると、NHS トラストの関連組織である NHS プロバイダーから、COVID-19 からの回復のためにさらなる資金提供を求める強いプレッシャーを受けているとのこと。

政府は 3 月、COVID-19 に対処するため、9 月末まで 70 億ポンドの追加予算を NHS に割り当てる決定をしました。

医療団体は現在、医療サービスにおける 2018 年の長期計画の一部が停滞したり、縮小したりしてしまうのを避けるために、10 月から 4 月までの期間にも、この資金と同額を拠出するよう財務相に求めています。

NHS プロバイダーの最高経営責任者であるクリス・ホプソン氏は、サンデー・テレグラフ紙に次のように述べています。「NHS トラストは、もし適切な資金が得られなければ、何があっても避けるべきである 1,300 万人の待機者が発生する可能性が高くなり、冬の間、適切な質の医療を提供できなくなる」と心配しています。

「政府が NHS に、がんや心臓病の治療、メンタルヘルスなどの分野で、長期計画に定めた改善を実現させたいのであれば、今年の下半期、そしてそれ以降の資金調達も、NHS が直面しているプレッシャーを十分に反映したものにすることが必要」と述べています。

保健部門の責任者は、長期計画と 5 年間の資金決済に含まれる年間 1.1%の効率化を実現することはできず、さらなる支援が必要であると述べています。

ホプソン氏は同紙にこう語っています。「下半期に向けて NHS と財務省の間で議論されているのは、NHS が予想される COVID-19 コストをカバーするためにどれだけの追加資金が必要か、滞った業務の回復に必要な資金はどれだけか、そして他のプレッシャーを考慮した合理的なレベルの効率化を図ることの 3 点です」。

しかし、記録的なレベルのパンデミック関連の借金があるため、スナック氏は同僚に COVID-19 のための予算割り当てを「永遠に続けることはできない」と語ったと伝えられています。

保健省の広報担当者は次のように述べています。「我々は、パンデミックの間に滞ってしまった業務に取り組みながら、国民に優れた医療を提供し続けるために NHS が必要とするすべてのものを確保することを約束します。」

「今年だけでも、医療・介護サービスを支援するために 290 億ポンドを提供しており、その中には滞った業務に対処するための 10 億ポンドも含まれています」と述べています。

医療サービスへの資金提供に対する関心は、シンクタンクの Institute for Government（英国政府研究所）が本日発表したレポートにも反映されており、英国がより回復力のある NHS を期待するのであれば、今後の歳出計画でさらなる支援が必要で

あると述べています。

慈善団体の Health Foundation が 2 月に発表した試算によると、医療サービスを安定させるためには、政府は 2023-24 年までに年間 60 億-80 億ポンドの追加支出が必要であると示しています。

英国政府研究所は、もし政府が歳出見直しでさらなる資金提供を約束したいのであれば、財務相は増税するか、他の分野で削減策を見出す必要があると報告しています。

URL: <https://www.publicfinance.co.uk/news/2021/08/sunak-under-pressure-increase-nhs-spending?fbclid=IwARObCVuSERP-cOTCdzsWhL0MzgnYZ5tjyb6twyFbpz6vtPiC4-61mKjXWjA>

訳出：大久保 充代

## 11 市は保護に関する懸念を理由に SEND 送迎サービスをキャンセル

出典：Public Finance 2021 年 8 月 23 日（月曜日）

証明書の改ざんと保護に関する懸念から、ミッドランド当局は、学期間開始 2 週間前に SEND（特別教育ニーズと障害をもつ子供たち）の通学送迎業者との契約をキャンセルしました。

バーミンガム市は、緊急閣議の後、（企業は否定していますが）送迎業者の前科履歴開示・就業制限機構（DBS）の証明書情報の虚偽表示に関する懸念から、ノースバーミンガムトラベル（NBT）との契約を終了しました。

会議に先立って作成された報告書によると、議会は 9 月 2 日にサービスを開始するための代替策を確保する必要がありますが、短期の告知となるため、追加的費用が発生する可能性があります。

正確な財務費用は、これらの追加的費用のため「まだ十分にはわかりません」が、以前の数字では年間 190 万ポンドから 430 万ポンドのサービス費用が示されています。

「あらゆる不測の事態に備えて、市が行う特別な緊急対応によって、この財源を即座に代替することができ、家族と最も重要な保護を必要とする子供たちが、契約キャンセルの決定の結果としてサービスの中断を経験することはありません」。

コンプライアンス担当者は、110 人の従業員のうち 51 人の有効な DBS 証明書が記録されていることしか確認できず、DBS の（注意、警告、または有罪判決に関連する）開示がポジティブの 16 人の労働者のうち 2 人が独立してその地位に就くことを承認されたことしか確認できませんでした。

市の報告によると、従業員がそのサービスに従事することを承認したパネル結果フォームは、「改ざんされているように見え、オリジナルのように見えませんでした」。調査の結果、固有の参照番号は存在せず、人事部門によって保持されているその従業員の記録もありませんでした。

「SEND の通学送迎サービスの近年の改善を見てきましたが、さらにすべきことがあることを私たちは知っています」と保護を必要とする子供たちと家族に関する閣僚のシャロン・トンプソン氏は述べました。

「そして、問題を特定したところで、しっかりと対処します。したがって、私たちがこのような行動を余儀なくされたことは残念ですが、それは正しいことです」。

来学期に 848 人の子供たちのために 125 のルートを走らせる予定だった NBT は、「これまでも、これからも私たちの世話する子供たちを危険にさらすことはありません」と述べました。

「私たちは、私たちに求められたすべてのことを議会と共有し、彼らが抱いていた懸念に答え、連絡を取り続けました」と同社は述べました。

「当局が行った監査は完全なものではありませんでした。私たちは、すべてのスタッフが完全に規定を満たしているとする私たちの主張を裏付ける追加的な情報を提供し、また私たちはすべての主張を裏付ける電子的証拠を持っています。私たちは法的助言を受け、市に書類を提出しました」。

同社によれば、「証明書改ざん」の主張は個人のメールアカウントから時間外に送信されたメールに関連しており、調査が行われている間、若手スタッフが職務停止になったと述べました。

URL: <https://www.publicfinance.co.uk/news/2021/08/council-cancels-send-transport-service-over-safeguarding-concerns?fbclid=IwAR2KuvQUT4IkXNXDi6WYILtAHLgy0sfEORQXjOi6Hra5YYOb7HOuYufXRQ>

訳出：増田 至

## 12 英政府、高等教育の官僚主義的な手続き削減の検討を開始：中核的な仕事に集中することを妨げる官僚主義について、英国の研究部門関係者に意見照会

出典：Public Finance 2021年8月24日（火曜日）

政府は、高等教育における官僚主義的な手続きの削減について、長い間検討してきたレビューを開始しました。

2020年7月、アロク・シャルマ商務長官は、英国を「科学大国」にするための研究開発ロードマップを発表しましたが、その一部は官僚主義的な手続きの削減によるものでした。

9月には、ミシェル・ドネラン大学担当大臣が、大学の中核的な教育・研究の役割を阻害するものを削減するという政府の意向を表明し、今年3月には、アダム・ティックル教授が研究における官僚主義的な手続きの見直しを主導することが発表されました。

サセックス大学の学長であるティックル教授は、「最終的には、これによって研究チームの仕事に真の変化をもたらされるはずで、それは私たちが成功したかどうかの真のテストになるでしょう」と述べています。

ティックル教授のチームは、英国内でエビデンス集めの会議を開催するとともに、英国の研究部門の関係者から、「政府や幅広い部門における不必要な研究における官僚主義的な手続きの大幅な削減」を実現する方法について、書面による提案を募っているところです。

レビューチームは、「目的は官僚主義的な手続きを削減することであり、システムの他の部分に移動させることではない」と強調し、以下のような質問に対する答えを求めています。

- 考慮すべき不必要な官僚主義的な手続きの主な原因は何か？
- 不必要な官僚主義的な手続きの最大の削減をもたらす具体的な変更は何か？
- 申請と採択後の保証プロセスに最も役立つものは何か？
- 効率性の向上を見極め、それを実現するために共有できる教訓は何か？

このレビューは、主に高等教育機関と研究機関に焦点を当てています。政府によれば、その成功は以下の点で評価されるとのことです。

- 補助金制度の運営に費やされるリソースが適切であり、費用対効果が高いこと
- 不必要な報告・監視システムの大幅な削減

- 残された官僚主義的要素を最優先分野に明確に再集中させること

このレビューが発表された際、アマンダ・ソローイ科学大臣は次のように述べています。「英国には世界有数の科学者や研究者がおり、コロナウイルスのパンデミックへの対応は、彼らが画期的な研究を迅速に行うことができるようにするための重要な必要性に光を当てました。このレビューでは、英国の優秀な人材を不必要な役所仕事から解放し、最先端の発見を続けられるようにするにはどうすればよいかを明らかにするとともに、英国の科学大国としての地位を確固たるものにすることを目指します」。

中間報告は秋に予定されており、完全な報告書は来年初めに発表される予定です。

URL: [https://universitybusiness.co.uk/news/government-opens-review-into-cutting-r-ed-tape-in-he/?fbclid=IwAR07pZEGn1XGxkGJxKg1Xhxg26\\_tnaJF2Rp6J6Bp7\\_pqcKEIEjWbqyjUuBl](https://universitybusiness.co.uk/news/government-opens-review-into-cutting-r-ed-tape-in-he/?fbclid=IwAR07pZEGn1XGxkGJxKg1Xhxg26_tnaJF2Rp6J6Bp7_pqcKEIEjWbqyjUuBl)

訳出：大林 小織

### 13 スコットランド政府、NHS の COVID-19 からの復活に 10 億ポンド拠出

出典：Public Finance 2021 年 8 月 25 日（水曜日）

スコットランド政府は、COVID-19 によって生じた医療供給量の不足や治療の遅れに対処するため、5 年間で 10 億ポンド以上の追加資金を拠出することを発表しました。

本日発表された NHS 復活計画によると、最大の支出額（4 億ポンド）によって、2025 年から 2026 年までに年間 4 万件以上の選択的手術や処置を増加させることにつながります。

同計画によると、さらに 1 億 3,000 万ポンドを国家がん対策計画の支援に割り当てることによって、検診における不平等を是正し、パンデミックの影響に対処するために役立てられるということです。

ニコラ・スタージョン首相は次のように述べています。「この計画は、NHS の復活を促進し、パンデミック前のレベルに留まらず、それ以上のレベルを目指すものです。COVID-19 やその他の苦境に対する回復力を維持しながら、スコットランド政府は、NHS の能力を向上させ、システムを改革し、最終的にすべての人に必要な治療をできるだけ早く提供するための絞った投資を行っています」。

スコットランド政府は、2020 年 3 月までの 18 カ月間に、12 週間以上待つ新規の外来患者数が 30%以上減少したことから、選択的治療の待ち時間が改善したと発表しました。

しかし、パンデミックの影響で、2020 年から 2021 年の新規外来患者数は 41%減少しており、これは約 586,000 件分の予約に匹敵します。

この計画は、可能な限り迅速に NHS の能力を少なくとも 10%向上させ、滞っている医療に対応し、全国の人々の継続的な医療ニーズに応えることを目指しています。

ハリールードでは、この追加資金により、パンデミック前に比べて 20%の能力向上が見込まれるとしています。

しかし、スコットランド政府は、パンデミックによって悪化した医療提供の遅れがどの程度の規模なのか、完全には把握していないことを認めました。

そこでスコットランド政府は、診断の遅延に対応するためさらに 5,200 万ポンドをかけて、できるところから電話やビデオ通話による上級医の迅速な診察を可能とするなどの緊急時対応を見直します。

この計画の優先事項の一つは、過去 18 ヶ月間、最前線で COVID-19 の対応を支えてきた NHS スタッフに焦点を当てることです。

さらに 800 万ポンドを臨床医の心身の健康を支援することに充てるとともに、1,100 万ポンドを国内外での新たな採用キャンペーンに充て、3,300 人の医療スタッフを追加で確保します。

プライマリーケアへの投資は 25%増加し、GP（家庭医）、地域薬剤師、歯科医、検眼士を支援するほか、メンタルヘルスサービスへの投資も 10%増加するとしています。

今年5月に、ロンドン・スクール・オブ・エコノミクスとランセット誌の専門家は、英国政府が COVID-19 後の健康格差を改善するために、1,020 億ポンドを NHS に投資する必要があると発表しました。

この資金は、所得税や国民保険料の引き上げ、富裕層税の創設など、増税と改革の組み合わせで補うことができると上記の共同報告書は述べています。

URL: <https://www.publicfinance.co.uk/news/2021/08/scotland-allocates-ps1bn-nhs-covid-19-recovery?fbclid=IwARONEZAdwj8tgADdhglg9-6i5WMsC99XTB1ca5kz4dWukWOrA-Ksyl62JI4>

訳出：玉舎 宏之

## 14 不正防止スキーム、累計数十億ポンドの不正阻止に貢献

出典：Public Finance 2021 年 8 月 25 日（水曜日）

政府の不正防止プログラムは、25 年前の設立以来、20 億ポンド以上を検出または防止してきたと閣僚が発表しました。

内閣府が運営する「National Fraud Initiative (NFI)」は、公的資金を保護し、不正をはたらく者を処罰するために 1996 年に設立されました。

それ以来、年金、市税、給付金などを狙った、政府に対する何千もの不正行為を確認してきました。

内閣府大臣のアグニュー卿は、「NFIによる活動は、公的資金を狙う悪質な手口を排除し、それにより NHS などの最も重要なサービスに充てられる資金が守られている」と述べています。

「英国の納税者が、自分たちが苦心して稼いだお金を政府が守ることを期待しているのは当然で、このようなプログラムによってまさにそれが実現されています」。

NFI の活動により、公的機関は 8 億 5,000 万ポンドの年金の誤払い、3 億 7,000 万ポンドの住宅手当不正受給、3 億ポンド以上の脱税を防止し、18 万 3,000 枚の無効な障害者用駐車許可証の流通を停止させることができたと政府は発表しました。

主な事例としては、NFI と他の組織が行った調査によって、NHS トラストの IT マネージャーが、政府から 80 万ポンドを詐取して刑務所に送られたというものがあります。

この事件を共同で担当した NHS 不正防止部門の上席捜査官ベン・ロウ氏は、「(NFI は、) 政府機関同士の連携による協働作業が正しく行われている素晴らしい例です」と語りました。

このマネージャーは、自分が単独で取締役を務める 2 つのペーパー・カンパニーに対する支払処理を再三承認していましたが、「データマッチング」プロセスによって未申告の取締役資格が発覚し、調査後に逮捕されました。

COVID-19 パンデミックの期間の莫大な政府支出によって、多くの人々が公的資金を狙った不正の機会が増えることを懸念しています。

6 月の公会計委員会は、3 つの政府省庁に対し、この問題に関する「切迫感を欠いている」と指摘しました。なぜなら、彼らは年次決算の際に不正や誤りの概算額を公表す

ることを約束しているものの、それでは問題を未然に防止する時期を既に逸しているからです。

URL: [https://www.publicfinance.co.uk/news/2021/08/anti-fraud-scheme-stops-billions-pounds-fraud-launch?fbclid=IwAR2j8AVoS3NY7yD7Vp9X4yvcwfwf4mAHnWayo\\_g-Ac-SynRjWdvj611HF14](https://www.publicfinance.co.uk/news/2021/08/anti-fraud-scheme-stops-billions-pounds-fraud-launch?fbclid=IwAR2j8AVoS3NY7yD7Vp9X4yvcwfwf4mAHnWayo_g-Ac-SynRjWdvj611HF14)

訳出：新家 多恵子

英国勅許公共財務会計協会日本支部事務局 CIPFA Japan Branch

住所: 〒658-0001 神戸市東灘区森北町 1-7-13 ARK 玉谷 306

電話番号: ☎ 078-219-6868 (受付: 木曜日 3:00-15:00)

電子メール: [info@cipfa.jp](mailto:info@cipfa.jp) URL: <http://www.cipfa.jp>

※ CIPFAJ News Letter の記事内容の無断転載を禁じます。ただし、News Letter の各号全体を、庁内 LAN 等で転送する等により地方自治体関係者間で共有することに支障はありません。また、翻訳はボランティアスタッフの協力で行っているものであり、訳出内容についての照会は受け付けません。URL で示した原文を唯一の正本とします。